## 資質向上のためのセルフチェックシート 【教諭

 記入年月日
 平成○年
 ○月
 ○日

 所
 属

 職
 氏名
 ◇◇
 □□
 □□

※「自己評価」 4:よく当てはまる 3:どちらかというと当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない

キャリア・ライフステージ		基礎力の形成期									
年齢(目安) 教職経験年数(目安)		23歳~27歳 1~5年									
目指す教員像		初任校における学校運営の経験を通じて、教育活動に関する基礎的な職務遂行能力を身に付けている。									
岩手の	基本研修		初任者研修			2年目研修					3年目研修
	資質向	]上に関する指標		(①基本	本研修	_	平価 ※ (②年 4 3			_	自己の資質向上のために今後取り組みたい事項、伸ばしたい力 等
1 教員としての素養	使命感、責任感、倫理観	・教員としての使命や責任をへの情熱と誇りや高い倫理観る。		7 0		•	-			•	
	教育的愛情	・児童生徒に対する愛情を持 の児童生徒と真剣に向き合っ									
	豊かな人間性	・豊かな人間性を持ち、社会 識や幅広い教養を身に付けて									
	コミュニケーションカ	・様々な背景・価値観を持つ 通して情報共有し、相互に考 合いながら、合意形成を図り している。	えを伝え深め								
	自ら学び続ける意欲・ 探究心	・自律的に学び探求する姿勢 や社会の変化、キャリア・ラ に応じて求められる資質を生 高めている。	イフステージ								
	課題に立ち向かう力	・心身共に健康で様々な状況 ントロールしながら、忍耐力 精神を持って様々な課題に取 る。	とチャレンジ								
2 学習指導力	教育課程の編成・実施	・学校教育目標、教育課程、 容を理解して教育活動を展開									
	教科教育等の専門性	・教科等の目標や教科の特質 方・考え方を踏まえ、指導の て教材研究を実践している。									
	確かな学力を育む授業	・いわての授業づくり3つの た授業を展開するとともに、 実践している。									
3 生徒指導力	児童生徒の集団指導	・学校教育目標を踏まえて、 など担当する児童生徒の集団 立てながら、個に応じた指導 る。	指導の方針を								
	学校不適応・問題行動 等への対応	・教育活動のあらゆる場面で 行動等の兆候を発見する視点 生徒一人一人と向き合ってい	を持ち、児童								
	教育相談	・学校の教育相談体制を理解 じて助言を受けながら、随時 教育相談の機能を教育活動に る。	的・計画的に								
4 マネジメントカ	学校組織としての連 携・協働	・校内における自己の役割を に応じて同僚の助言を受けな 進している。									※ 備考欄
	危機管理	・常に児童生徒の安全・保健 頃から同僚との情報の報・連 いる。									
	関係者等との連携・協働	・学級や部活動等で担当する 護者と積極的なコミュニケー ている。									
		・復興教育の理念や3つの教を理解し、具体的な教育活動る。									
6 ‡	-ャリア教育の視点	・本県のキャリア教育の考え 情などを理解し、小・中・高 続を意識しながら教育活動を る。	や社会との接								
7 特	別支援教育の視点	・児童生徒一人一人の特性や解に努め、指導内容や指導方いる。									
		i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e									